

事業仕分け評価シート集計結果

事業番号	2	事業名	グリーンヒルズ津山 リージョンセンター管理運営
------	---	-----	----------------------------

結果	市が実施(要改善)
----	-----------

1. 判定結果

判定項目	廃止	民間等 で実施	市が実施 要改善	市が実施 現行どおり	市が実施 拡大・充実
	5	11	15	3	2
参考 (仕分け人)		3	2		

2. 評価チェック項目

評価チェック項目	市民 評価委員	比率	参考 (仕分け人)
14. 収入を増加させる取り組みが必要である	22	61.1%	3
18. 将来ビジョンを明確にするべき	21	58.3%	2
13. 情報発信（PR）を強化するべき	20	55.6%	2
23. 事業内容を見直すべき	17	47.2%	1
15. コスト（経費）がかかりすぎている	14	38.9%	3
2. 市が実施（関与）する必要はない	12	33.3%	2
21. 民間等への委託を検討するべき	12	33.3%	1
9. 民間等でやった方が効果的・効率的である	11	30.6%	0
16. 実施方法を見直すべきである	10	27.8%	2
17. 事業の検証、効果の測定をもっとするべき	9	25.0%	1
20. 民間等への譲渡を検討するべき	9	25.0%	0
6. 事業の整理統合が必要である	8	22.2%	0
7. 受益者（利用者）が限定されている	8	22.2%	0
12. 地域との協働化を推進するべき	8	22.2%	2
4. 事業実施の効果が期待できない(効果が薄い)	7	19.4%	1
11. ボランティア協力による実施を推進するべき	7	19.4%	1
26. 市民が必要としている事業である	7	19.4%	0
28. 事業内容をさらに充実するべき	7	19.4%	0
1. 事業の役割は終了している	6	16.7%	1
10. 受益者（利用者）負担を見直すべき	5	13.9%	3
5. 時代に適合していない	4	11.1%	1
19. 事業の終期を設定するべき	4	11.1%	0
24. 現行どおり継続していくべき	4	11.1%	0
27. 事業の規模を拡大するべき	3	8.3%	0
3. 市民が必要としている内容ではない	2	5.6%	1
8. 民間と競合している	1	2.8%	0
22. 事業規模を縮小するべき	1	2.8%	0
25. 事業実施は適正に行われている	0	0.0%	0

3. 市民評価委員のコメント

- ・他の市内施設を利用すれば良い。運営赤字、老朽化を考えると廃止するべきではないか。
- ・施設を担当する課が違うのではないか。仕方なく担当している感が否めない。
- ・市民へのアピール及び文化施設として、市全体で検討すべきである。
- ・グリーンヒルズ全体での事業計画見直しを行うべきである。
- ・廃止するのは簡単だが、多くの利用者がある限り残すべきである。
- ・料金について営利・非営利の金額を統合し、非営利が高くなれば、使わなくなるのではないか。
- ・学割を検討し、学生利用の促進やコーヒーが飲める場所の設置、商売ができるようにしたらどうか。
- ・駐車場が広く、集客面で見直す余地はある。市民がもっと行きたくなる様に見直すべきではないか。
- ・これからのビジョンがないなら、無理に運営しなくても良いのではないか。
- ・継続していくつもりなら、広報等も含め、根本的に考え直す必要があるのではないか。
- ・利用するにも自動車を運転する人にはいいかもしれないが、交通の便が悪いのではないか。
- ・赤字経営が当然と思っている体質を変えるべきではないか。
- ・交流プラザを止めて完全予約制にすれば、人件費が減らせると思うが。
- ・現状のままだと行き詰るのが目に見えている。市は保持したいのか、手放したいのか良く分からない。
- ・市が運営するのであれば、収益を上げる積極的な策を講ずるべきではないか。
- ・将来の方向性(ビジョン)が明確でない。今後、改善すれば利用者も増えるのではないか。
- ・自分のこととして益利を考えることが存続につながるのではないか。
- ・当初の計画は何も出来ていない。音楽堂、博物館、美術館を一本に打ち出し、改めてやり直す決断をしてはどうか。
- ・もっとやる気を持って運営するべきではないか。
- ・指定管理に出すべきではないか。
- ・経営感覚がなく、事業の目的、ビジョンが不明確であり、人件費をかけ過ぎである。
- ・民間に任せた方が良いのではないか。
- ・事務室が広すぎる。他に貸したら、賃料が得られるのではないか。
- ・文化都市には必要な施設であり、多少の予算のアップは理解は得られるのではないか。